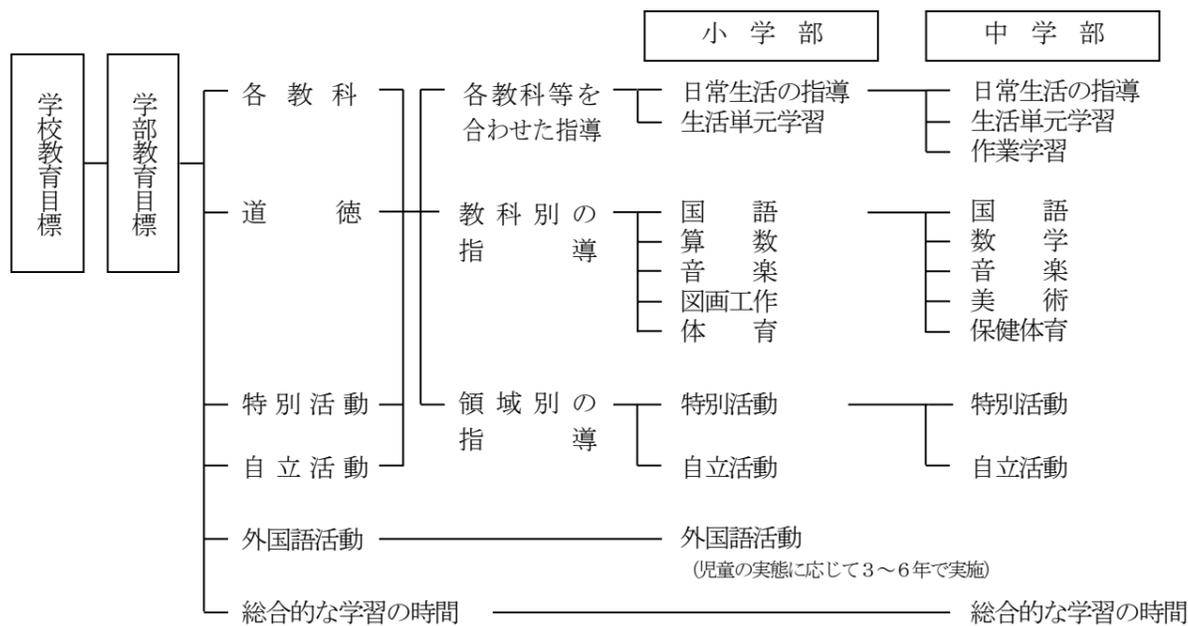


ア 肢体不自由学級（Ⅰ－１・２）、訪問教育学級（Ⅳ－１）



* 訪問教育学級（Ⅳ－１）については、授業時数や児童生徒の実態に応じて学習内容を編成する。

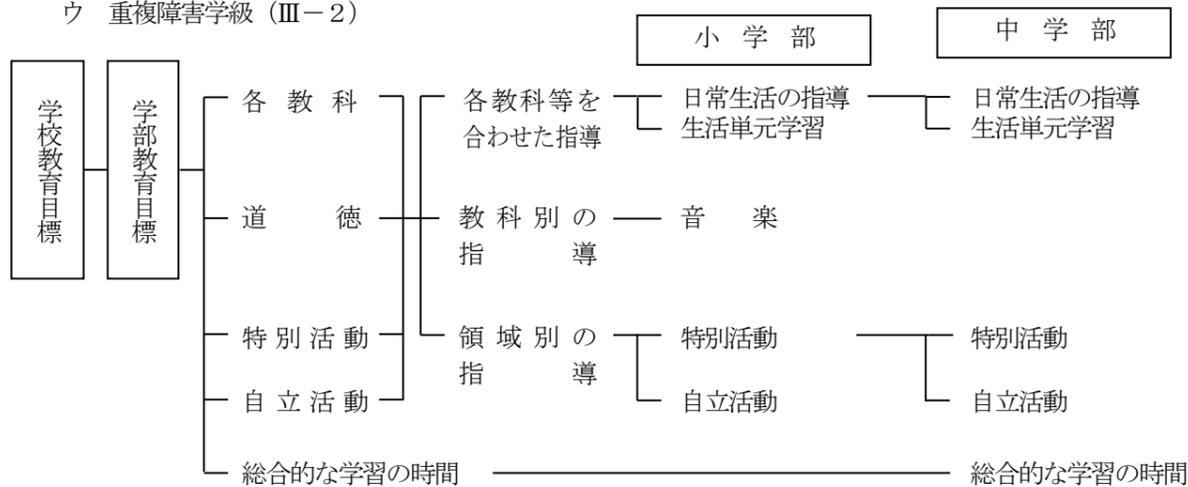
イ 知的障害学級（Ⅱ－１・２）、重複障害学級（Ⅲ－１）、訪問教育学級（Ⅳ－２）



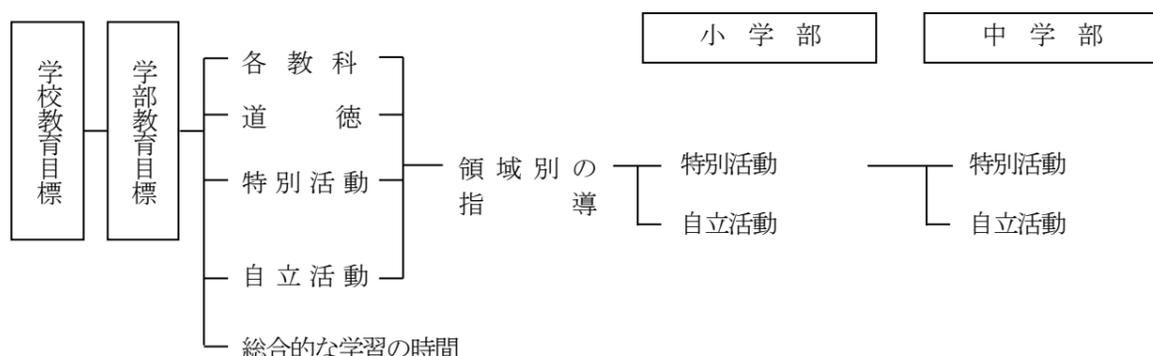
* 知的障害学級（Ⅱ－２）、訪問教育学級（Ⅳ－２）においては、児童生徒の実態に応じて自立活動の時間における指導を設定する。

* 小学部３～６年の児童で国語科の３段階の目標及び内容を学習する児童は、外国語活動を設定する。

ウ 重複障害学級（Ⅲ－２）



エ 訪問教育学級（Ⅳ－３）



* 児童生徒の実態に応じた学習内容を編成する。

* 訪問教育学級（Ⅳ－３）においては、特別活動の内容構成を踏まえ、指導内容を検討・実施する。